



タナカ・キン 議員 相如

的確な対応をしていれば  
防げた…死亡事故？

**問①** 入札工事の予定価格は平成20年度が設計価格の約95%で、21年度は100%に引き上げられていた。この5%の差も全体では大きい金額になるが、21年度の入札工事の予定価格の総額は。

**答①** 予定価格の設定は首長の方針に基づくもので、設計価格から不当に切り下げ、予定価格を設定するのは好ましくないのと、地域の建設業をめぐむ状況が一層厳しい中、是正したものである。2月末現在の総額は約54億5000万円である。

会で協議、決定している。

**問③** 公共下水道汚水管と汚水幹線の設計業務委託の落札率が大きく違う理由と、平均落札率は。

**答③** 開削工法による汚水管の設計は市内業者を指名していて、平均落札率は94・5%である。推進工法による汚水幹線の設計は市外業者を指名しているが、過度の競争のため平均落札率は33%と低くなっている。

れることになるが。

**答④** 昨年9月、10月、11月と3回通報があった。通報のたびに安全確保のため、セーフティコーンおよびコーンバーを設置した上で、占用者に早急に是正を求める指導をしてきた。市の責任については、今警察の方で調査が継続中であり、発言については差し控えさせていたが、

**答②** 入札に関する方針、見直しは、指名審査

**問②** 市税が大きく落ち込む中、5%分の約2億7250万円が多く支払われたことになるが。

これが事実なら、市は管理者としての責任が問わ

**問④** 吉田日之出町で起こった死亡事故は、新聞の投書によれば通路として排水路にフタをして使っていた。そのフタが外され危険なので市に再三連絡したが放置され、結果として排水路に落ちたのが原因とのことである。



現在はフタがかけられています

懲罰特別委員会の結果報告です

懲罰特別委員会（土田昇委員長）は3月9日の本会議で、タナカ・キン議員に対し「陳謝」の懲罰を課すことを報告し、異議なく可決されました。タナカ・キン議員による陳謝文の要旨は以下のとおりです。

■陳謝の要旨

何ら確たる証拠を持たずに「市当局は談合している」と発言したことはまさに懲罰に値するものであったと深く反省しております。

今回の懲罰動議は、新庁舎建設等検討特別委員会における私の不適切で独善的だとの指摘に弁解する余地もない発言に対して提出されたものであることはもちろん、過去不適切発言と謝罪を繰り返しながら、その反省を怠ったことに対するものでもであると認識しています。

今後公正かつ慎重さが求められる議員としてふさわしい言動に心がけることをお誓いし、心から陳謝申し上げたいと思います。本当に申しわけございませんでした。

※ 懲罰の種類として、地方自治法135条では、①公開の議場における戒告、②公開の議場における陳謝、③一定期間の出席停止、④除名の4つを規定している。科すべき懲罰が戒告又は陳謝である場合には、その戒告文案又は陳謝文案をも併せて委員会が決定し、報告することとなる。